

日本医療社会事業協会の研修体系図

平均的な年齢	学生時代	就職 ～1年	1年～ 2年	2年～ 3年	3年～ 4年	4年～ 5年	5年～ 6年	6年～ 7年	7年～ 8年	8年～ 9年	9年～ 10年	経験年数10年以上～
日本医療社会 事業協会	社会福祉を学ぶ学生講座の ための P	フレッシュ医療ソーシャルワーカー1日研修《P》(1年未満)										
		講師養成講座〈認定〉《P》										
		実習指導者養成認定研修会〈認定〉《P》										
		医療ソーシャルワーク特定研修《P》 (スペシフィックな研修・各論的な研修 SW論・記録・退院支援・面接・がん・HIV・難病・SVなど)										
		基幹研修 I 《P》 (3年未満) → 基幹研修 II 〈認定〉《P》 (3年以上 8年未満が望ましい) → 保健医療分野における ソーシャルワーカー専門研修 〈認定〉《P》										
社会福祉士会												
全国会長会加盟の 各都道府県協会		各県協会の医療ソーシャルワーカー研修《P》										
国立 保健医療科学院		医療ソーシャルワーカー リーダーシップ研修《P》										

「認定医療ソーシャルワーカー(仮称)」認定・更新を行っていく

ポイント制による
生涯学び続ける
機会の提供

※《P》はポイントのつく研修

※ ⇨ 積み上げの研修